

# 大阪城公園 野鳥&植物観察報告



そら組 担当 2班

**実施日** 平成29年5月12日(金) 13時30分～15時30分 参加者67名  
(午前中は、福島区民センターにて流域ガバナンスの共通講義。)  
**場所** 大阪城公園 (森ノ宮駅側 噴水広場に集合し、京橋口で解散。)  
**コース等** 今の時期に見られる野鳥の解説を受けた後、野鳥観察に出発した。(46名)  
他に、植物観察コース(21名)も設定した。

## 1) 野鳥観察

**ルート** 市民の森～にの森～梅林南～豊国神社東～内濠・北外濠間の林間



野鳥の解説



野鳥観察



エナガ



キジバト



ムクドリ



スズメ



ハシボソガラス

**観察した野鳥** スズメ、ヒヨドリ、キジバト、ハシボトガラス、ハシボソガラス、エナガ、キビタキ、シジュウガラ、メジロ、ツバメ、ムクドリ、コルリの12種  
(他にコゲラ、ウグイスの鳴き声を確認)

**所感** 新緑の中、晴天で少し蒸し暑い昼下がりでも、林間では意外と涼しかった。大阪城公園は野鳥の“渡りのポイント”として知られ、かつ、愛鳥週間中でもあり、バードウォッチングの人々をあちこちで見かけた。午後にもかかわらず多くの野鳥を観察できた。エナガは小さく、飛び回っていた。数日前に見かけたというサンコウチョウが見られなかったのは、少し残念だった。

## 2) 植物観察

**ルート** 市民の森～記念樹の森

**観察した植物** 30数種類

**所感** 植物の名前の由来や生きざま、等を分かり易く質疑を交えながら身につく観察会で、メモを取る姿が印象的でした。都会の中の公園でありながら、野草の種類の豊富さに驚きました。大阪城にこのような自然豊かな空間が存在している発見が新鮮でした。  
おまけは、四つ葉のクローバー探しで幸せをつかんだ気分になりました。

(そら組はいろんな分野の達人が多く、行事の講師を自前で調達できるのが凄い。)